

にこにこ通信

♪ 保育コンシェルジュ通信 ♪

令和5年度 2号

夏野菜がおいしい季節となりました。毎日暑い日が続いていますが、水分補給や適度な休憩など熱中症に気を付け、楽しい夏を元気に過ごしたいですね。

にこにこ通信令和5年度2号は、阿弥陀町にある正蓮寺こども園をご紹介します。

正蓮寺こども園は、“あそびを通して生きる力を自然に身につける”ことを大切にしており、3歳から器楽、合唱、アート、体操、サッカー、異文化体験など色々な経験ができるあそびメニューがたくさんあります。その中でも和太鼓には特に力を入れており、運動会、音楽会、フェスティバルなど、1年間の行事を通して和太鼓を経験するそうです。

今回は、5歳児の“正蓮寺太鼓”の演奏を見学させて頂きました。3、4歳児クラスの頃から憧れと期待をもって5歳児クラスのお兄さんお姉さん達の演奏を聞いたり、和太鼓やバチに触れたりしているので、リズムが自然と身体に慣れ親しみ、4歳児の冬頃にはスムーズに和太鼓に取り組めるそうです。ホールには、平太鼓、締め太鼓、長胴太鼓等、6種類の和太鼓、大きな銅鑼(どら)やキーボードもありました。この日は外部講師の先生の指導もあり、子どもたちの表情は真剣そのものです。先生から和太鼓を叩くスピード、強弱、手をあげる高さ等、指導を受け、音楽にあわせて演奏です。



自分の和太鼓の前に立ってバチを握る子どもたちは、背筋がピンと伸び、堂々として、とてもかっこいい表情になっていました。そして、キーボードの音楽に合わせて演奏がはじまりました。聞いている私たちも自然と背筋が伸び、和太鼓と銅鑼(どら)の音が体中に響いて、とても感動しました。色々な行事を経験し、心身共にたくましく育っていく子どもたちの成長が楽しみです。そして保護者の方は、運動会(7月)での最初のお披露目から集大成のフェスティバル(2月)を経て成長する子どもたちの姿を見ることができますね。



次は、現役保育士ユニット『かば☆うま』さんのコンサートに、2、3歳児と一緒に参加させていただいた様子をお知らせします。

『かば☆うま』さんは、関西を中心に活動を行っているかばちゃんとうまちゃんの元気なお二人です。活動歴は11年で、あそびうたライブを保育園や商業施設等で行っており、ライブ以外にも自分たちのオリジナル曲のCD制作、YouTube配信とさまざまな活躍をされています。

『かば☆うま』さんの「はじめまして!!」の元気な声に驚いて泣いてしまい先生に抱っこされていた子どももいましたが、音楽が始まると楽しくなってきて、笑い声があちらこちらから聞こえてきました。あっという間にみんなの心をつかんでいたのは驚きです!

ギター・ピアノ・鍵盤ハーモニカ・木箱のようなカホンなどの楽器を様々な場面で取り入れていたので、子どもたちはたくさんの音に触れることが出来ました。オリジナル曲は覚えやすいフレーズなので、子どもたちもすぐにノリノリで歌って踊って楽しんでいました。歌に合わせて隣のお友達とお腹やひざをコチョコチョ。2、3歳児の可愛い姿に、見ている私達もほっこりしました。

かば☆うまさん



うたあそびの他にもパネルシアターを使ったクイズがはじまりました。あの手この手で飽きない工夫が盛りだくさんです。

「これ、な〜んだ？わかったお友達は手をあげて〜」「はい、はい！カニさん」たくさん子どもたちが手をあげて、すっかり『かば☆うま』さんと打ち解けていました。さすが保育士さん！明るく元気なお二人のステージに自然と引き込まれていました。『かば☆うま』さんは、各地のイベントに出演されているので、親子で触れ合う時間を楽しむのもいいですね。

お二人が大切にされている“ライブ＝保育現場のように、家庭的で気兼ねなく楽しめる空間作り”を感じることができました。

子どもたちの声に耳を傾けながら、ただ見るだけの参加ではなく、全員を巻き込んで会場全体が一体となって、私たちも楽しい時間を共有させてもらいました。これからも、全国の保育園・幼稚園に素敵な音楽を届けてほしいと思います。



給食について先生に聞きました

正蓮寺こども園では“楽しく食べる”ことを大切にしています。野菜大好きメニューを月 1 回取り入れ、旬の野菜を食べやすく工夫しています。今月は「コロコロきゅうりのポテトサラダ」です。

毎日園児の健康に配慮し、美味しい笑顔が見られるよう心掛けられていました。

正蓮寺こども園の人気メニュー

- ハンバーグ
- からあげ
- ドライカレー
- コロッケ

